こどもの声 番外編

夏休みの 激アツ チャレンジ 電車スタンプラリー大冒険

この夏、一人で電車のスタンプラリーに挑戦した子がいました！
もともと電車が大好きで、クリスマスにはサンタさんにも車掌帽子をお願いしていたほどです。中学１年生の今年、初めて一人で電車にのるというスタンプラリーに挑戦した本人とお家の職員さんに話を聞きました。

キッカケは最寄り駅のポスターを見て。お家の職員さんや他の子と行くより、１人の方が落ち着くから、最初から“これは１人で行きたい”と思いました。１人でも心配なことはないし、自信がありました。

職員さんに言った時は、「確認する」と言われましたが「いいんじゃない」と言ってくれました。

当日は９時頃に出発しました。特に困ったことはなく、池袋から小川町まで川越特急に座って乗れて楽しかった。スタンプを押すのも楽しかった。小川町で、職員さんが作ったお弁当を食べました。

ゴールはスタートと同じ池袋駅で、僕がゴールした時には、景品のグッツはもう終わっていました。イベントへの応募ハガキをもらえたので、応募しました。できあがったスタンプ台は大切に机に保管しています。

夏休みで１番楽しかったのはプール、２番がこのスランプラリー！

当日のルート

職員より

電車好きで、特に大好きな路線だったので「いいじゃん！」と思いましたが、初めて一人で電車に乗ることに加え、大都会の池袋に行くということは、やはり心配でした。スマホ等の連絡手段もまだないため、テレホンカードを持たせました。当日は、経過報告に４回ほど電話してきてくれたので、安心しました。将来の夢につながる思い出になると良いと思います。